

セミナー「豊かなシニアの賃貸住宅のあり方を考える！」参加報告

日時 平成18年10月2日(月)14時~16時30分

場所 札幌市男女共同参画センター3階ホール

概要 基調講演 「さまざまな高齢者住宅の住まい方と市民意識」

講師 NPO法人シーズネット 代表 岩見 太市氏

シンポジウム 「豊かなシニアの賃貸住宅のあり方を考える」

シンポジスト シーズネット会員 伊藤 美智子氏

(有)支心 代表取締役 川本 俊憲氏

あじさい館東札幌 管理部長 大阪勝巳氏

札幌住まいのプラットフォーム

検討委員会 事務局長 濱川 俊久氏

コーディネーター NPO法人シーズネット 代表 岩見 太市氏



10月2日上記開催場所にてNPO法人シーズネット主催による「豊かなシニアの賃貸住宅のあり方を考える！」講演とシンポジウムが行われ、住まいのプラットフォーム検討委員会は共催としてセミナーに参加しました。

当日、会場には受付開始30分前から参加者である市民の方々が集まり始め、当日受付された方々も含め参加人数は204名となり、このセミナーのテーマへの皆様の関心の高さ

を改めて感じました。

基調講演

NPO 法人シーズネット代表岩見太市氏による基調講演では、急激に増える高齢者の単身世帯や老後の住み替え事情、新たに誕生してきた民間型高齢者向け集合住宅などの住まいの形態や、老後の住まいの要素などについて、アンケート結果やご自身の活動を交えてお話がありました。施設の代わりではなく、シニア人生を積極的に生きる為の暮らしの場として住まいを位置づけるという岩見氏の話に参加者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。



シンポジウム

続いて行われたシンポジウムでは、まず市民の立場としてシーズネット会員の伊藤美智子氏から、さまざまな高齢者向け賃貸住宅を視察した際の感想や問題点などのお話があり、続いて(有)支心代表取締役の川本俊憲氏とあじさい館東札幌管理部長大阪勝巳氏が、賃貸住宅を運営する中での経験に基づいたお話をされました。また札幌住まいのプラットフォーム検討委員会事務局長濱川俊久氏は、プラットフォームに寄せられる相談内容についてお話をしました。



時間の関係で残念ながら参加者の方々からは各シンポジストへの質問を受けることが出来なかったため、代表してコーディネーターの岩見氏が、各シンポジストに質問をし、賃貸住宅への入居の時期や賃貸住宅を選択するにあたって考えなければならない事などについての意見が交わされました。

最後にシーズネット会員西原桂子氏から資料「札幌シニア向け賃貸住宅情報」の見方について説明があり、閉会した今回のセミナーですが、シニアの方を含め市民の方への住まいに関する情報発信や勉強会の必要性を改めて感じる機会となりました。